



祝

令和6年 西ノ島町 二十歳のつどい

令和6年西ノ島町二十歳のつどい（旧称・西ノ島町成人式）が8月14日（水）に中央公民館にて行われ、平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの15名のうち14名の出席をいただきました。華やかな衣装や真新しいスーツに身を包み、旧友との再会を喜び、記念撮影を楽しんだり昔話に花を咲かせておられました。

式典では、坂栄町長から「今皆さんが持つ最大の強みは『若さ』です。そして、これから必要になるのが『経験』です。試行錯誤を重ねることで得られる経験や学びが、人を成長させ、成功へと導いてくれます。自分の可能性を信じて、失敗を恐れず、今だからできること、今しかできないことに挑戦してください。」と式辞が贈られました。

二十歳の決意発表では、一人ひとりが現在の状況や今後の抱負を発表し、それぞれの想いが参列者に伝わり、会場は温かい拍手のエールに包まれました。

式典の最後には二十歳代表の間瀬唯人さんが「社会の一員として、一人ひとりが自分の行動に責任と向上心を持ち、前向きに歩んでいくことを誓います。」と誓いの言葉を述べられました。二十歳という節目を迎えた皆様のご活躍をお祈りしています。

中尾優奈さん、間瀬唯人さん、小前陽菜さん、渡邊汐音さんには、スライドショーの作成など、二十歳のつどいの開催に向けて関わっていただきました。ありがとうございました。



7月16日(火)～18日(木)の3日間、^{まいたちしょうじ}舞立昇治農林水産大臣政務官が隠岐を訪れ、現場視察や意見交換を行いました。

西ノ島町には、18日に来島。水産庁から同庁が推進している海業に関する事業説明があり、事業者団体等と意見交換を行いました。

西ノ島町では2月に浦郷漁港周辺まちづくり計画検討協議会を立ち上げ、関係機関と広く連携し協議を行い、取り組みを進めていることを説明しました。

意見交換後、現場視察として株式会社日本海隠岐活魚倶楽部の現場風景、島根県栽培漁業センターでの種苗生産を視察され、担当者からの事業説明に耳を傾けておられました。

また、西ノ島町が誇る観光資源である国賀海岸を視察されました。



舞立昇治 農林水産大臣政務官

西ノ島町を視察

島根県栽培漁業センター視察



国賀海岸視察



日本海隠岐活魚倶楽部視察



意見交換会



▲ 表彰式後の安達さん親子



▲ トロフィーを受け取る和太くん

お子さんに特に関心があることについて、お子さんに対しては、歯磨きを嫌がっていた時期でも仕上げ磨きは欠かさずに行っていたそうです。また、お母さん自身は、ブラッシングだけでなく、歯間ブラシやデンタルフロスを使ったり、3か月に1回、定期的に歯科に行き、歯石取りなどを行っているそうです。お口の中を健康に保つことは、不自由なく食事を食べることができたり、会話ができたりするだけでなく、全身の健康に関わってきます。子どもの頃から適切なセルフケアと定期的な歯科受診を習慣化することが、生涯健康で過ごすことに繋がります。皆さんもお口の健康を心がけていきましょう。

今年度で最後の開催となった「親と子のよい歯のコンクール」は、6月4日から6月10日の「歯と口の健康週間」の取り組みとして、島根県と島根県歯科医師会が毎年開催していました。今年度は、圏域ごとの地区大会を経て、口腔内の状態が特に良かった6組の親子が県大会に選定され、3名の親子が参加しました。

令和6年度
親と子のよい歯
コンクール

おめでとうございます！
安達周子さん・和太郎さん親子
県大会で優秀賞を受賞しました！